

社協だより

編集・発行 社会福祉法人 四條畷市社会福祉協議会 四條畷市北出町3番1号

No.95 もくじ

- 1 貸付会員募集、会長あいさつ、寄付者報告
- 2 事業報告、経営安定化計画
- 3 財産目録、貸借対照表
- 4 組織構成、役員紹介、家計改善支援事業、新役員・評議員紹介
- 5 地区活動報告、共同募金募金協力依頼、献血
- 6 約束のなわてネバーランド計画、買い物支援事業、オンライン機器貸出

あなたの会費が地域福祉を支えます 賛助会員募集のお願い

募集強化期間
 令和3年8月1日～9月30日
 受付は令和4年2月28日まで

※賛助会員に入会された方の住所、名前、会員費等の社会福祉協議会が取得した個人情報には、厳重に管理し、他の事業や目的のための使用や本人の同意なく第三者への提供はいたしません。

賛助会員会費(年額)

- 特別賛助会員 (1口) … 5,000円以上
- 一般賛助会員 (1口) … 1,000円以上
- 住 民 会 員 (1口) … 300円以上

地域が抱える生活課題を解決するためには、住民・地域団体・社会福祉協議会及び行政等が相互に協力し、災害時に関わらず、「自助」「近助」「共助」「公助」に基づく地域福祉の推進を通じて、地域がともに支え合えることが重要です。

「地域」を主体とした福祉活動を推進していくため、ボランティアや地域住民の方々の参加とご協力を得て、様々な福祉事業を行っています。これらに「賛助会員会費」が貴重な財源になっております。

なお、加入の手続きは、自治会や地区福祉委員会を通じて、または本会事務局へ直接ご連絡ください。

会長就任のびらぐわし

このたび、四條畷市社会福祉協議会会長に就任いたしました三ツ川敏雄でございます。

今日、新型コロナウイルス感染症の影響や、少子高齢化の進展など福祉ニーズが多様化・複雑化・複合化しています。このような中、本会といたしましては、経営基盤の強化を図るとともに、これらの新たな課題に対応していく必要があります。

浅井茂前会長の功績を引き継ぎ、これまでの副会長としての経験を生かして、役員一丸となって「みんなの力で地域からつくる暖かみのあるまち」の実現のため、地域福祉の充実・推進に取り組んでまいります。

皆さまのご支援とご協力を切にお願い申し上げます。会長就任のご挨拶といたします。

寄付者ご芳名

令和3年3月18日から令和3年6月20日まで受付分(受付順)

- 株式会社羽藤防災様 …… 防災セット40箱
- 北口純子様 …… 生理用品34個
- 林 秀一様 …… 100,000円(故 林輝子様の遺志として)
- 匿名希望 …… 100,000円
- 匿名希望 …… 5,000円
- 四條畷を明るくする会様(古紙回収) …… 200,000円
- 株式会社トータルペネフィット様 …… 大阪マスク1,000枚

ありがとうございました。皆様のご厚意を社会福祉に役立てさせていただきます。



約束のなわてネバーランド計画 ボランティア募集

～しじょうなわてを「福祉」のまちに!～
 いろいろな特技をもつ方と協力して、誰もが自然と福祉に「つながっていきける」素敵な「まち」に!
 みなさんと一緒に、しじょうなわてを盛り上げたいと思っています!

☆オンライン会議・集いのためのICT機器貸し出し事業
 ☆認知症マップづくりプロジェクト ☆なわてこども未来新聞
 ☆「足力UP!歩行手帳」作成配布
 ☆「いきいき元気(仮称)」アプリ開発
 ☆その他には、イメージキャラクター・イメージソング作り、キャッチコピー募集などいろいろなことにチャレンジ!

もっと詳しい事業内容はホームページで

オンライン会議を応援します! 周辺機器貸し出します!

本会組織構成会員の団体の方を対象に、オンライン会議やボランティア活動でご活用いただける周辺機器(タブレット、モバイルルーター等)を貸し出します。「よく聞くZoomでつながってみたい」「会議ができるの?」など不安な団体さんには接続チェックなどサポートします。新しいつながりを是非体験してみてください!

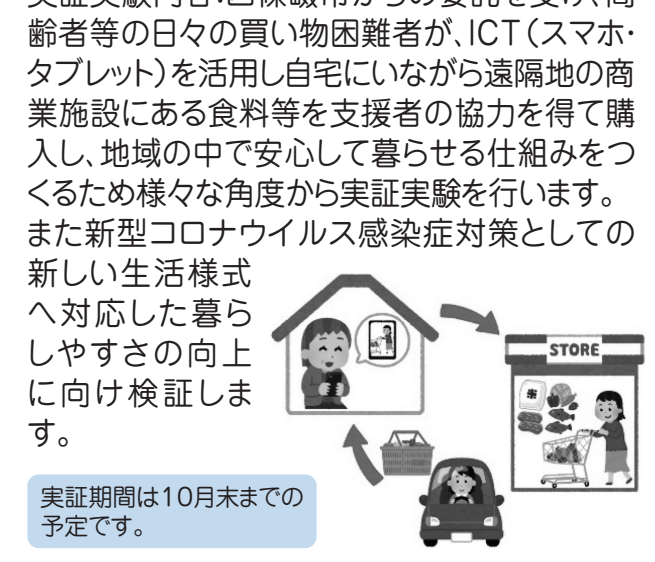


条件や申請方法など、お気軽にお問い合わせください。令和3年度大阪府福祉基金地域福祉振興助成金を活用しています。

田原地域 スマホやタブレット (ICT) を活用した 買い物支援 実証実験を行います

実証実験内容:四條畷市からの委託を受け、高齢者等の日々の買い物困難者が、ICT(スマホ・タブレット)を活用し自宅にいながら遠隔地の商業施設にある食料等を支援者の協力を得て購入し、地域の中で安心して暮らせる仕組みをつくるため様々な角度から実証実験を行います。また新型コロナウイルス感染症対策としての新しい生活様式へ対応した暮らしやすさの向上に向け検証します。

実証期間は10月末日までの予定です。



お問い合わせ・お申込みなど **四條畷市社会福祉協議会 ☎072-878-1210**

砂地区福祉委員会活動報告

市の北西に位置する当地区は、住民数1480名、高齢化率23%の小さな地区です。当地区において独居高齢者の「竹の子会」を行なっています。私達のモットーは、共に学び、年間行事は、勉強会(手話学習、防災・犯犯)、郊外見学(花見、ぶどう狩り)、地域の伝統行事(参加合踊りだんじりなど)を三本柱にして組み合わせ、毎月第二火曜日に活動を行なっています。また、地域内の認知症振り込み詐欺、自然災害等さまざまな社会問題に対応できるように取り組んでいます。

昨年四月、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言発令後、10月までの行事は次々と中止を余儀なくされ、11月より活動を再開しました。その間、5月は手紙とマスクの配布、6月は水やお菓子、マスクの配布、7月は弁当とお茶の配布、9月

赤い羽根共同募金

募金箱設置の協力店を募集しています!

7月は「愛の献血助け合い運動」月間です!
 標語「ふみ出そう 未来をつくる 献血に!」

献血は、最も身近なボランティアです。あなたの献血で救われる命があります。皆様の温かい献血へのご協力をお願いします。

病气やけがなどで輸血を必要としている患者さんの尊い生命を救うため、日本赤十字社では、16～69歳まで((注)65～69歳の方の献血については、献血いただく方の健康を考慮し60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。))の健康な方に献血のご協力を願っています。

◆献血実施日程(7月から9月の予定)

月 日	場 所	時 間
7月11日(日)	イオンモール四條畷	10:30～16:00
7月31日(土)	イオンモール四條畷	10:30～16:30
8月21日(土)	イオンモール四條畷	10:30～16:30
9月 4日(土)	イオンモール四條畷	10:30～16:30
9月下旬予定	市役所駐車場	10:00～16:30

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、献血に協力する人が急減しており、このままの状態が続けば輸血用の血液が足りなくなるおそれがあります。献血は新型インフルエンザ等対策特別措置法においても事業の継続が求められており、**献血は不要不急の外出にはあたりません。**献血会場では徹底した対策を行い、安全な献血会場の運営に取り組んでいます。ご協力をお願いします。

